

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 常磐開発株式会社

コード番号 1782 URL <http://www.jobankaihatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐川 藤介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 榑原 清隆

TEL 0246-72-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,133	58.9	323	—	288	—	182	—
23年3月期第3四半期	5,748	△9.0	△390	—	△418	—	△414	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 248百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △593百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	23.22	—
23年3月期第3四半期	△52.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	11,063	1,878	16.9	237.64
23年3月期	9,096	1,629	17.8	206.11

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,865百万円 23年3月期 1,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	28.6	300	248.1	255	338.2	180	—	22.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
[添付資料]P. 3 「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	7,850,000 株	23年3月期	7,850,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,110 株	23年3月期	1,110 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	7,848,890 株	23年3月期3Q	7,848,890 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州危機・円高・株安等により先行き不透明な状況で推移いたしました。

当地域における建設業界に属する当社グループは、東日本大震災の復旧・復興需要に支えられ、労務単価の上昇や資機材費の高騰があるものの、総じて堅調な業績で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、120億51百万円（前年同四半期比 53.7%増）、売上高は、91億33百万円（前年同四半期比 58.9%増）、繰越高は、60億15百万円（前年同四半期比 10.4%増）となりました。利益につきましては、営業利益は、3億23百万円（前年同四半期 営業損失3億90百万円）、経常利益は、2億88百万円（前年同四半期 経常損失4億18百万円）、四半期純利益は、1億82百万円（前年同四半期 四半期純損失4億14百万円）となりました。

なお、当社の売上高は通常の営業形態として、第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、四半期の業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

ア. 建築事業

建築事業においては、東日本大震災の影響による民間建築の復旧工事の増加に伴い、受注高及び売上高が増加いたしました。この結果、受注高は、67億80百万円（前年同四半期比 79.0%増）、売上高は、54億88百万円（前年同四半期比 83.7%増）となりました。繰越高は、35億97百万円（前年同四半期比 9.6%増）となりました。営業利益は、3億49百万円（前年同四半期 営業損失87百万円）となりました。

イ. 土木緑地事業

土木緑地事業においては、官庁工事及び民間工事共に、東日本大震災の復旧工事の増加に伴い、受注高及び売上高が増加いたしました。この結果、受注高は、29億23百万円（前年同四半期比 35.0%増）、売上高は、16億7百万円（前年同四半期比 16.5%増）となりました。繰越高は、18億42百万円（前年同四半期比 24.6%増）となりました。営業利益は、1億14百万円（前年同四半期比 300.4%増）となりました。

ウ. 環境関連事業

環境関連事業においては、受注高は、15億2百万円（前年同四半期比 14.7%増）、売上高は、11億93百万円（前年同四半期比 48.3%増）、繰越高は、5億75百万円（前年同四半期比 16.4%減）となりました。営業利益は、1億21百万円（前年同四半期比 1,041.0%増）となりました。

エ. 不動産事業

不動産事業においては、東日本大震災の影響による個人消費の低迷等により厳しい受注環境で推移いたしました。受注高及び売上高は、1億21百万円（前年同四半期比 73.7%増）となりました。営業損失は、0百万円（前年同四半期 営業利益2百万円）となりました。

オ. その他事業

その他事業においては、東日本大震災による復旧工事の増加の影響により、警備事業が増加し、受注高及び売上高は7億22百万円（前年同四半期比 42.9%増）となりました。営業利益は、52百万円（前年同四半期比 2,961.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、110億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億66百万円増加いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等の減少、現金預金、未成工事支出金及びその他流動資産の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、91億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億17百万円増加いたしました。これは主に短期借入金、未成工事受入金及びその他流動負債の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、18億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億48百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年11月10日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

なお、現時点において、東日本大震災に伴う震災復旧工事の受注状況及び進捗状況を含め現在算定中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに公表をいたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,110,418	1,840,587
受取手形・完成工事未収入金等	2,898,880	2,498,548
販売用不動産	837,150	751,089
未成工事支出金	121,757	1,234,402
繰延税金資産	103,463	103,626
その他	473,813	1,156,354
貸倒引当金	△17,487	△26,116
流動資産合計	5,527,994	7,558,492
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,229,320	1,234,570
機械、運搬具及び工具器具備品	696,832	695,800
土地	1,687,248	1,681,861
リース資産	23,568	23,568
建設仮勘定	—	74
減価償却累計額	△1,243,001	△1,280,152
有形固定資産合計	2,393,966	2,355,722
無形固定資産		
のれん	12,858	8,732
その他	26,712	22,444
無形固定資産合計	39,570	31,177
投資その他の資産		
投資有価証券	802,846	795,290
リース債権	168,225	164,143
その他	201,774	190,626
貸倒引当金	△37,423	△32,293
投資その他の資産合計	1,135,423	1,117,767
固定資産合計	3,568,960	3,504,667
資産合計	9,096,955	11,063,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,288,088	2,431,256
短期借入金	2,824,320	3,060,000
1年内返済予定の長期借入金	589,589	563,954
未払法人税等	10,560	40,312
未成工事受入金	164,011	1,328,828
賞与引当金	167,587	75,354
完成工事補償引当金	9,082	7,605
災害損失引当金	4,044	911
その他	247,765	786,785
流動負債合計	6,305,049	8,295,009
固定負債		
長期借入金	728,696	485,455
繰延税金負債	739	2,602
再評価に係る繰延税金負債	152,871	131,525
退職給付引当金	123,026	118,553
長期未払金	95,901	92,573
資産除去債務	6,418	6,418
その他	54,820	52,750
固定負債合計	1,162,475	889,879
負債合計	7,467,524	9,184,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	583,300	583,300
資本剰余金	731,204	731,204
利益剰余金	596,501	779,018
自己株式	△168	△168
株主資本合計	1,910,837	2,093,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△53,542	△6,862
土地再評価差額金	△239,590	△221,295
その他の包括利益累計額合計	△293,132	△228,157
少数株主持分	11,725	13,073
純資産合計	1,629,430	1,878,270
負債純資産合計	9,096,955	11,063,159

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	5,748,122	9,133,913
売上原価	5,264,145	8,020,169
売上総利益	483,976	1,113,743
販売費及び一般管理費	874,583	790,508
営業利益又は営業損失(△)	△390,607	323,235
営業外収益		
受取利息	442	277
受取配当金	23,133	6,110
受取賃貸料	5,410	8,647
助成金収入	5,894	12,613
負ののれん償却額	1,874	1,874
その他	10,956	11,822
営業外収益合計	47,711	41,346
営業外費用		
支払利息	59,693	62,099
その他	15,686	13,856
営業外費用合計	75,380	75,955
経常利益又は経常損失(△)	△418,275	288,626
特別利益		
子会社株式売却益	9,084	—
貸倒引当金戻入額	4,393	—
特別利益合計	13,477	—
特別損失		
固定資産売却損	42	—
固定資産除却損	191	489
投資有価証券評価損	—	54,672
減損損失	310	6,886
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,037	—
災害による損失	—	54
その他	—	400
特別損失合計	6,582	62,502
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△411,379	226,123
法人税等	6,669	42,789
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△418,048	183,334
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,455	1,099
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△414,592	182,234

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△418,048	183,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△175,651	46,908
土地再評価差額金	—	18,577
その他の包括利益合計	△175,651	65,485
四半期包括利益	△593,700	248,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△594,177	248,591
少数株主に係る四半期包括利益	476	228

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	2,987,386	1,379,913	804,838	70,196	5,242,335	505,786	5,748,122
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,777	3,922	15,701	1,364	28,765	27,868	56,633
計	2,995,163	1,383,836	820,539	71,561	5,271,101	533,655	5,804,756
セグメント利益 又は損失(△)	△87,617	28,694	10,643	2,518	△45,761	1,717	△44,043

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△44,043
セグメント間取引消去	1,997
全社費用(注)	△348,560
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△390,607

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	5,488,621	1,607,485	1,193,181	121,905	8,411,194	722,718	9,133,913
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	28,059	17,422	8,556	1,287	55,325	35,289	90,614
計	5,516,681	1,624,908	1,201,738	123,192	8,466,520	758,007	9,224,528
セグメント利益 又は損失(△)	349,649	114,903	121,444	△401	585,595	52,599	638,194

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	585,595
「その他」の区分の利益	52,599
セグメント間取引消去	△10,203
全社費用(注)	△304,755
四半期連結損益計算書の営業利益	323,235

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、売上高及び繰越高の状況

① 受注高 (連結)

区分	平成23年3月期第3四半期 連結累計期間	平成24年3月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比	前連結会計年度
	自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日		自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)
建築事業	3,788	6,780	179.0	5,118
土木緑地事業	2,165	2,923	135.0	2,607
環境関連事業	1,310	1,502	114.7	1,723
不動産事業	70	121	173.7	113
その他事業	505	722	142.9	673
合計	7,840	12,051	153.7	10,237

② 売上高 (連結)

区分	平成23年3月期第3四半期 連結累計期間	平成24年3月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比	前連結会計年度
	自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日		自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)
建築事業	2,987	5,488	183.7	5,293
土木緑地事業	1,379	1,607	116.5	2,774
環境関連事業	804	1,193	148.3	1,640
不動産事業	70	121	173.7	113
その他事業	505	722	142.9	673
合計	5,748	9,133	158.9	10,495

③ 繰越高 (連結)

区分	平成23年3月期第3四半期 連結累計期間	平成24年3月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比	前連結会計年度
	自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日		自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)
建築事業	3,281	3,597	109.6	2,305
土木緑地事業	1,478	1,842	124.6	526
環境関連事業	688	575	83.6	265
不動産事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	5,448	6,015	110.4	3,098